

池田町の未来をひもとく、令和8年度 財政見取り図

# 令和8年度 池田町一般会計予算の ハイライト

たがだいま★  
いけだまち

小さな町で大きな幸せを見つけよう



健全な財政と未来への投資を両立する、51億7,500万円の予算案

# 51億7,500万円

↓ 前年度比  $\triangle$ 2億4,300万円 ( $\triangle$ 4.5%)



## 子育て支援

こども家庭センター等を軸とした伴走型の支援体制構築



## 脱炭素化

脱炭素化推進事業債を活用した環境配慮型の施設改修

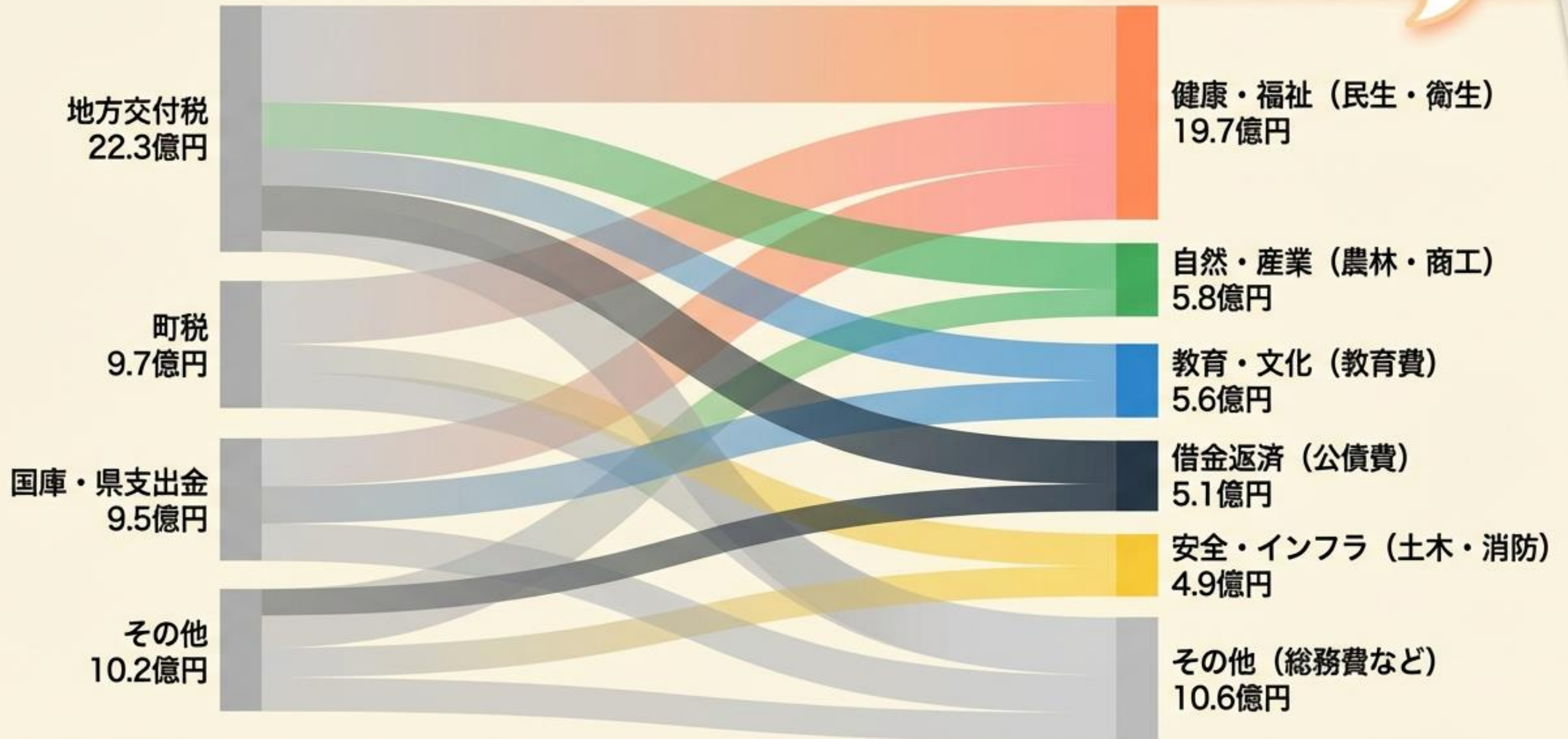


## デジタル推進

DX推進・GIGAスクール構想による利便性向上と教育環境整備

# お金はどこから来て、どこへ行くのか？

行政用語である「款(かん)」を、町民の皆様の「暮らしのテーマ」に翻訳して、使い道を分かりやすく解説します。



## ふるさと納税と、目的を絞った戦略的な資金調達



池田町てるてる坊主のふるさと応援寄付金

**1億3,000万円**

全国の皆様からの応援を町の重要事業へ充当。



未来への投資を加速する特定目的債（地方債）

- 脱炭素化推進事業債: 4,180万円（民生・教育）
- 緊急防災・減災事業債: 3,110万円（消防・教育）
- デジタル活用推進事業債: 2,160万円

将来世代に価値を残す事業には、有利な条件の起債（借入）を戦略的に活用しています。

# [重点分野] 最も大きな割合を占める、人に寄り添う福祉予算

民生費：17億1,342万円



児童福祉

4.9億円

こども家庭センター事業  
妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援体制を構築。



社会福祉

12.2億円

ふくしの相談事業  
複雑化する課題に対応する包括的な相談支援。

町民の全ライフステージを支えるため、予算の約3分の1が福祉分野に割り当てられています。

総務費：9億7,476万円

## [重点分野] 町の土台づくりと、利便性を高めるデジタル化



### 情報処理・ DX推進

情報処理システムの最適化やデジタル基盤改革支援。



### 移住定住推進・ 空家対策

新たな住民を迎え入れる移住イベントや空家解体事業補助。



### 地域交通・ コミュニティ

町営バス運行や自治会集会施設の省エネ設備整備。

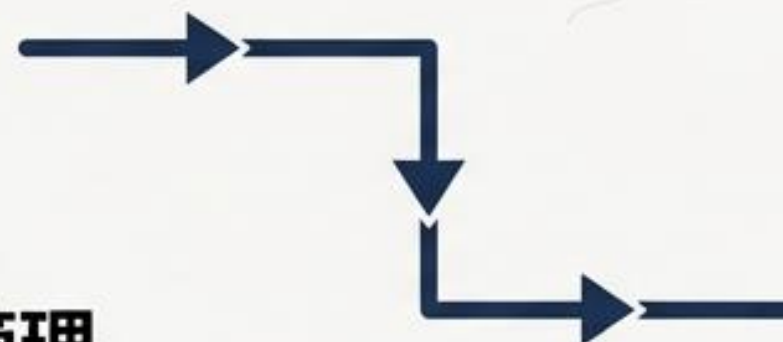
## 【重点分野】次世代の学びと、豊かな文化を育む教育投資

教育費：5億6,594万円



### 小中学校の運営・維持管理

GIGAスクール関連: 1人1台端末整備事業など、ICTを活用した教育環境の強化。



### 社会教育施設の充実

図書館、美術館、クラフトパーク等の運営と維持。

ハード（施設維持）とソフト（ICT教育・文化事業）の両面から、学びの環境をアップデートしています。

# 【重点分野】 産業の振興と、安全・安心なインフラの維持



## 農林水産業費（4億5,932万円）

森林環境譲与税の活用、有害鳥獣対策事業、経営体育成基盤整備。



## 土木費（2億6,192万円）

道路インフラの維持修繕、長寿命化に向けた定期点検・舗装事業。



## 消防費（2億3,337万円）

緊急防災・減災事業、消防団拠点施設の整備による地域防災力の強化。

# 借入金（地方債）の現状と、将来負担のコントロール

令和8年度末 地方債現在高見込額: 23億2,126万円

令和8年度の借入  
1億6,950万円

令和8年度の返済  
5億1,024万円

新たな借入を戦略的投資（脱炭素・防災等）に限定しつつ、  
着実に返済を進め、将来世代への負担を管理しています。

# 健全な財政で、現在の安心と未来の成長を両立する



## 暮らしを守る

予算の主軸を福祉・子育て・教育に置き、全世代の安心を確保。



## 未来への種まき

脱炭素、デジタル化、防災機能の強化へ戦略的に資金を投入。



## 責任ある財政

着実な債務返済と透明性の高い運用で、次世代へ負担を先送りしない町政の実現。

池田町は、51.7億円の予算をエンジンとして、持続可能で魅力的なコミュニティを皆さまと共に創り上げます。

# 町長と語ろう！いけだまち 意見交換会テーマ例

## 【生活・コミュニティ分野】

### 1. 人口減少・少子高齢化

自然減が続いており、人口が9000人を割り込んでいる状態です。

### 2. 福祉分野の人材不足

昨今の人手不足問題が大きな課題となっており、本格的な人材確保に向けた行動が必要とされています。

### 3. 地域コミュニティの希薄化

自治会への加入率低下が懸念されており、災害時にお互い世話になる「共助の力」の維持が課題となっています。

## 【産業・環境分野】

### 4. 農業の担い手不足

エリア別農政懇談会の結果、担い手をどう確保するのかが明確な課題として挙げられています。

### 5. 商工業への環境変化

物価高騰や円安 人手不足のほか、レアメタル禁輸などの影響が町の産業の柱である工業に及んでいます。

### 6. 有害鳥獣対策

クマの目撃や小屋が荒らされる被害があり、確実な対策と焼却施設・食肉加工処理施設の設置が求められています。

## 【インフラ・行政基盤分野】

### 7. 住環境・空き家問題

移住希望者に対するアパートや一軒家の供給が追いついておらず、200軒以上存在する空き家には法的な課題も多くなっています。

### 8. 高齢者の移動手段

高齢化率が高い当町において、誰でも移動できる仕組みづくりが重要な課題となっています。

### 9. 公共施設の老朽化

会染小学校や美術館など、公共施設の老朽化に伴う大型改修やメンテナンスが必要となっています。

ご来場いただき 誠にありがとうございました  
アンケートへのご協力 よろしくお願いいたします



小さな町で大きな幸せを見つけよう